

LM・成長国ブルーチップ社債ファンド (毎月分配型／為替ヘッジなし)

償還報告書（全体版）

繰上償還

第78期 決算日 2019年4月5日

第79期 償還日 2019年4月12日

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2012年10月5日～2022年9月5日まで	
運用方針	主に新興国の企業が発行する米ドル建ての社債に投資を行うことにより、信託財産の中長期的成長を目指します。	
主要運用対象	当ファンド	「LM・成長国ブルーチップ社債マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	LM・成長国ブルーチップ社債マザーファンド	新興国の企業が発行する米ドル建ての社債を主要投資対象とします。
組入制限	株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	決算日（原則として毎月5日。休業日の場合は翌営業日）に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。	

当報告書に関するお問合わせ先：

レッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

お問合わせ窓口

電話番号：03-5219-5947

－ 受益者のみなさまへ －

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「LM・成長国ブルーチップ社債ファンド（毎月分配型／為替ヘッジなし）」は、2019年4月12日に約款の規定に基づき、繰上償還の運びとなりました。

ここに謹んで運用の経過と償還内容をご報告申し上げますとともに、受益者のみなさまのご愛顧に対しまして、厚くお礼申し上げます。

レッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

〒100-6536 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

<http://www.leggmason.co.jp>

○最近26期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 騰 落 中 率			
	円 銭	円	%	%	%	百万円	
54期(2017年4月5日)	10,305	80	△2.4	96.2	△35.8	178	
55期(2017年5月8日)	10,513	80	2.8	94.9	△21.0	182	
56期(2017年6月5日)	10,265	80	△1.6	96.9	△34.0	179	
57期(2017年7月5日)	10,438	80	2.5	95.9	△33.3	181	
58期(2017年8月7日)	10,246	80	△1.1	95.6	△34.2	179	
59期(2017年9月5日)	10,146	80	△0.2	95.9	△33.8	178	
60期(2017年10月5日)	10,426	80	3.5	99.5	△34.4	156	
61期(2017年11月6日)	10,539	80	1.9	96.7	△34.7	146	
62期(2017年12月5日)	10,306	80	△1.5	94.8	△34.8	149	
63期(2018年1月5日)	10,301	80	0.7	95.2	△32.8	229	
64期(2018年2月5日)	10,006	40	△2.5	93.8	△32.0	223	
65期(2018年3月5日)	9,463	40	△5.0	92.9	△31.6	212	
66期(2018年4月5日)	9,471	40	0.5	93.5	△29.2	206	
67期(2018年5月7日)	9,474	40	0.5	95.1	△29.6	207	
68期(2018年6月5日)	9,446	40	0.1	95.1	△30.7	206	
69期(2018年7月5日)	9,402	40	△0.0	95.0	△33.6	183	
70期(2018年8月6日)	9,581	40	2.3	94.0	△33.6	166	
71期(2018年9月5日)	9,378	40	△1.7	94.9	△29.7	163	
72期(2018年10月5日)	9,719	40	4.1	94.3	△29.9	158	
73期(2018年11月5日)	9,576	40	△1.1	94.0	△30.1	156	
74期(2018年12月5日)	9,452	40	△0.9	94.6	△30.7	154	
75期(2019年1月7日)	9,115	40	△3.1	93.7	△22.5	140	
76期(2019年2月5日)	9,325	40	2.7	49.0	—	144	
77期(2019年3月5日)	9,441	40	1.7	48.7	—	146	
78期(2019年4月5日)	9,546	0	1.1	—	—	79	
(償還時)	(償還価額)						
79期(2019年4月12日)	9,539.06	—	△0.1	—	—	79	

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注4) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率
			騰 落	率			
第78期	(期 首) 2019年3月5日	円 銭 9,441		% —	% 48.7	% —	% —
	3月末	9,471		0.3	48.2	—	—
	(期 末) 2019年4月5日	9,546		1.1	—	—	—
第79期	(期 首) 2019年4月5日	9,546		—	—	—	—
	(償還時) 2019年4月12日	(償還価額) 9,539.06		△0.1	—	—	—

(注1) 騰落率は期首比です。

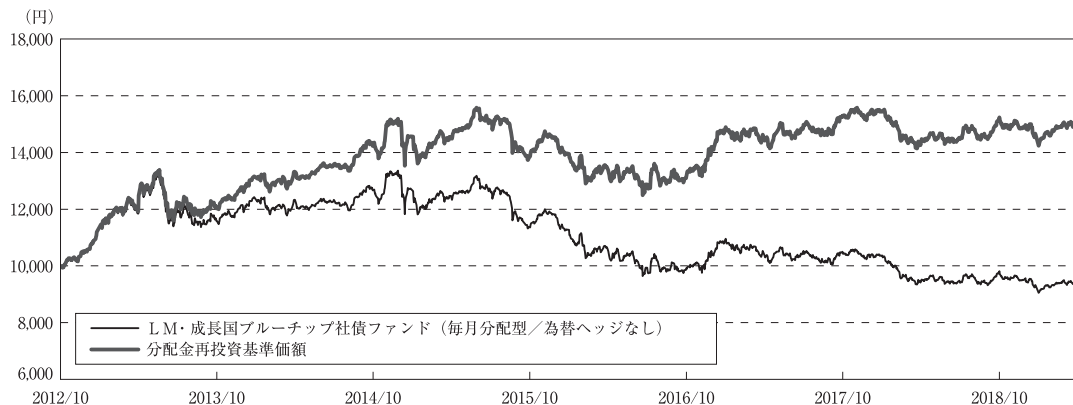
(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

○運用経過

設定来の基準価額等の推移

(2012年10月5日～2019年4月12日)



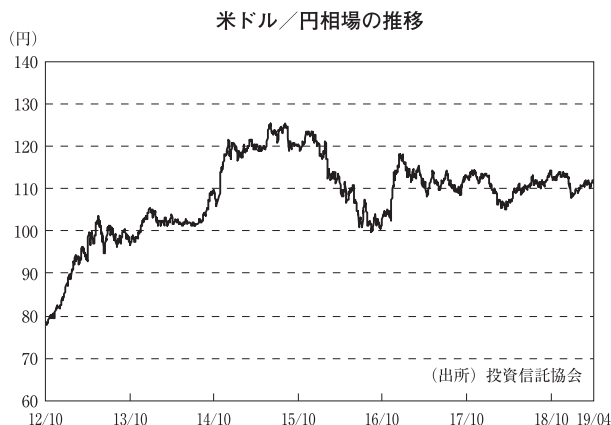
○基準価額の主な変動要因

LM・成長国ブルーチップ社債ファンド (毎月分配型／為替ヘッジなし) (以下、当ファンド) の償還価額は9,539円06銭となりました。設定来の当ファンドのパフォーマンス (騰落率) はプラスとなりました。公社債利金を手堅く確保しました。為替損益についても、米ドル高・円安を受けてプラスとなりました。一方、公社債損益については、新興国社債市場の利回りの上昇 (価格は下落) を受けて、マイナスとなりました。

当ファンドが主要投資対象とする新興国社債の動きを示すJPモルガンCEMBIブロード指数の利回りは上昇しました。信託期間の前半は、米連邦準備制度理事会（FRB）が量的緩和策を想定より早い時期に見直すとの観測が浮上したことを受け、米国債券利回りが大きく上昇し、新興国債券市場においても利回りが上昇しました。中国、ブラジル、メキシコといった主要新興国の成長率減速への懸念が浮上したことも、利回りの上昇要因となりました。その後、利回りは低下（価格は上昇）しましたが、ギリシャの債務問題が浮上したことを受け、利回りは再び上昇しました。信託期間の半ばは、欧州中央銀行（ECB）が追加緩和を決定したことや、FRBによる今後の利上げペースが緩やかになるとの見方が広がったことなどをを受け、利回りは低下しました。信託期間の後半は、米株式相場の急落をきっかけとした世界的な株安を背景に、利回りは上昇する展開となりました。トランプ米政権の保護主義的な通商政策を受け、投資家のリスク回避姿勢が強まったことも、利回りの上昇要因となりました。信託期間末にかけては、FRBが2019年内の利上げを見送る方針を示し、想定より利上げに慎重との見方が強まったことから、利回りは低下しました。



米ドル・円相場は、米ドル高・円安となりました。信託期間の前半は、FRBによる量的緩和策の縮小が意識されたことから、米ドルは対円で上昇しました。その後も、日銀が予想外の追加金融緩和を決定したことを受け、米ドルは対円で上昇基調となりましたが、ギリシャの債務問題が意識されると、リスク回避に伴う円買いが強まり、米ドルの上値が抑えられる展開となりました。信託期間の半ばは、中国景気への懸念から株価が世界的に下落したことや、原油価格が下げ基調となったことなどをを受け、米ドル売り・円買いが優勢となりました。英国民投票での欧州連合（EU）離



脱決定を受けてリスク回避姿勢が強まったことも、米ドル売り・円買い要因となりました。しかしその後は、米大統領選の結果を受けて、トランプ米次期政権による政策期待および米国景気の拡大期待が広がったことから、米ドルは対円で上昇しました。信託期間の後半は、米中貿易摩擦の悪化懸念などをを受け、米ドルは対円で下落する場面も見られましたが、総じて底堅く推移しました。

当ファンドは、主に「LM・成長国ブルーチップ社債マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主に新興国の企業が発行する米ドル建ての社債に投資を行うことにより、信託財産の中長期的成長を目指した運用に努めました。また、当ファンドの実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いませんでした。

分配金

(2012年10月5日～2019年4月12日)

信託期間中における分配金は、基準価額動向や保有債券の利子収入等を勘案し、1万口当たりの累計は5,165円（税込み）となりました。また、第78期における分配金につきましては、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行いました。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第78期
	2019年3月6日～ 2019年4月5日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,762

(注1) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
 (注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

受益者のみなさまにおかれましては、これまで当ファンドをご愛顧いただき、誠にありがとうございました。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年3月6日～2019年4月12日)

項 目	第78期～第79期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 16	% 0.173	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(8)	(0.084)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(8)	(0.084)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(0)	(0.004)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	0	0.000	(b)売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数
(先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	(0)	(0.000)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) そ の 他 費 用	7	0.075	(c)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(4)	(0.044)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(3)	(0.027)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷 等 費 用)	(0)	(0.004)	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に係る費用
合 計	23	0.247	
作成期間の平均基準価額は、9,471円です。			

(注1) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2019年3月6日～2019年4月12日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	第78期～第79期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
LM・成長国ブルーチップ社債マザーファンド		千口 198	千円 333	千口 87,903	千円 148,070

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2019年3月6日～2019年4月12日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2019年3月6日～2019年4月12日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2019年3月6日～2019年4月12日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2019年4月12日現在)

2019年4月12日現在、有価証券等の組入れはございません。

親投資信託残高

銘	柄	第77期末	
		口 数	金 額
LM・成長国ブルーチップ社債マザーファンド		千口 87,704	

(注) 単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2019年4月12日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 79,301	% 100.0
投資信託財産総額	79,301	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び償還(基準)価額の状況

項 目	第78期末	償 還 時
	2019年4月5日現在	2019年4月12日現在
	円	円
(A) 資産	79,484,542	79,301,151
コール・ローン等	—	79,301,151
LM・成長国ブルーチップ社債マザーファンド(評価額)	79,484,542	—
(B) 負債	153,528	26,340
未払信託報酬	151,051	25,225
未払利息	—	700
その他未払費用	2,477	415
(C) 純資産総額(A-B)	79,331,014	79,274,811
元本	83,105,511	83,105,511
次期繰越損益金	△ 3,774,497	—
償還差損金	—	△ 3,830,700
(D) 受益権総口数	83,105,511口	83,105,511口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,546円	—
1万口当たり償還価額(C/D)	—	9,539円06銭

<注記事項>

(注1) 元本の状況

当作成期首元本額	154,807,573円
当作成期中追加設定元本額	352,942円
当作成期中一部解約元本額	72,055,004円

(注2) 元本の欠損

純資産総額が元本額を下回っており、その差額は3,830,700円であります。

○損益の状況

項 目	第78期	第79期
	2019年3月6日～ 2019年4月5日	2019年4月6日～ 2019年4月12日
	円	円
(A) 配当等収益	-	△ 700
支払利息	-	△ 700
(B) 有価証券売買損益	1,022,955	△ 29,863
売買益	1,154,904	1
売買損	△ 131,949	△ 29,864
(C) 信託報酬等	△ 153,528	△ 25,640
(D) 当期損益金(A+B+C)	869,427	△ 56,203
(E) 前期繰越損益金	△11,180,111	△10,310,684
(F) 追加信託差損益金	6,536,187	6,536,187
(配当等相当額)	(14,385,723)	(14,386,788)
(売買損益相当額)	(△ 7,849,536)	(△ 7,850,601)
(G) 計(D+E+F)	△ 3,774,497	-
(H) 収益分配金	0	-
次期繰越損益金(G+H)	△ 3,774,497	-
償還差損金(D+E+F+H)	-	△ 3,830,700
追加信託差損益金	6,536,187	-
(配当等相当額)	(14,386,788)	(-)
(売買損益相当額)	(△ 7,850,601)	(-)
分配準備積立金	261,917	-
繰越損益金	△10,572,601	-

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の50相当額を支払っております。

<分配金の計算過程>

決 算 期	第78期
	円
(A) 配当等収益(費用控除後)	261,917
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0
(C) 収益調整金	14,386,788
(D) 分配準備積立金	0
分配対象収益額(A+B+C+D)	14,648,705
(1万口当たり収益分配対象額)	(1,762)
収益分配金	0
(1万口当たり収益分配金)	(0)

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2012年10月5日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2019年4月12日		資産総額	79,301,151円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	26,340円
受益権口数	100,544,616口	83,105,511口	△17,439,105口	純資産総額	79,274,811円
元本額	100,544,616円	83,105,511円	△17,439,105円	受益権口数	83,105,511口
				1万円当たり償還金	9,539円06銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	190,780,888円	196,704,987円	10,311円	0円	0.00%
第2期	219,119,633	230,083,924	10,500	0	0.00
第3期	307,689,768	351,867,688	11,436	25	0.25
第4期	486,961,991	573,427,316	11,776	25	0.25
第5期	444,789,495	530,577,633	11,929	25	0.25
第6期	346,748,284	429,165,253	12,377	25	0.25
第7期	221,181,337	282,708,955	12,782	25	0.25
第8期	334,712,692	414,586,338	12,386	80	0.80
第9期	384,778,106	457,560,300	11,892	80	0.80
第10期	387,796,267	457,019,157	11,785	80	0.80
第11期	368,540,612	423,154,967	11,482	80	0.80
第12期	230,150,733	265,091,612	11,518	80	0.80
第13期	238,721,609	281,603,788	11,796	80	0.80
第14期	223,664,211	267,847,276	11,975	80	0.80
第15期	181,598,543	222,890,523	12,274	80	0.80
第16期	188,289,686	222,516,478	11,818	80	0.80
第17期	180,239,563	217,442,158	12,064	80	0.80
第18期	158,656,089	193,589,239	12,202	80	0.80
第19期	225,018,494	269,318,715	11,969	80	0.80
第20期	592,912,091	728,676,294	12,290	80	0.80
第21期	614,744,219	753,908,383	12,264	80	0.80
第22期	616,978,737	744,852,934	12,073	80	0.80
第23期	536,079,761	673,155,026	12,557	80	0.80
第24期	508,202,579	645,022,604	12,692	80	0.80
第25期	340,269,590	446,693,516	13,128	80	0.80
第26期	306,510,522	401,250,233	13,091	80	0.80
第27期	309,950,819	391,756,226	12,639	80	0.80
第28期	302,268,023	363,797,536	12,036	80	0.80
第29期	323,033,278	403,053,047	12,477	80	0.80
第30期	302,328,057	372,738,361	12,329	80	0.80
第31期	314,279,199	394,783,091	12,562	80	0.80
第32期	311,058,900	405,054,403	13,022	80	0.80

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1 万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第33期	332,529,566円	418,662,377円	12,590円	80円	0.80%
第34期	307,537,129	387,062,476	12,586	80	0.80
第35期	308,192,198	356,717,687	11,575	80	0.80
第36期	301,069,052	341,896,269	11,356	80	0.80
第37期	301,857,639	358,205,847	11,867	80	0.80
第38期	291,937,171	341,188,665	11,687	80	0.80
第39期	291,150,662	322,745,861	11,085	80	0.80
第40期	291,975,994	312,744,903	10,711	80	0.80
第41期	292,833,565	310,323,993	10,597	80	0.80
第42期	293,712,952	307,408,382	10,466	80	0.80
第43期	294,675,020	300,100,522	10,184	80	0.80
第44期	287,319,227	289,898,345	10,090	80	0.80
第45期	288,340,706	283,689,677	9,839	80	0.80
第46期	286,167,066	280,179,282	9,791	80	0.80
第47期	287,236,349	289,866,107	10,092	80	0.80
第48期	250,353,557	247,731,412	9,895	80	0.80
第49期	251,428,061	248,607,603	9,888	80	0.80
第50期	239,631,497	248,537,696	10,372	80	0.80
第51期	231,535,145	249,886,228	10,793	80	0.80
第52期	220,776,025	231,529,101	10,487	80	0.80
第53期	172,018,211	182,947,050	10,635	80	0.80
第54期	172,805,511	178,071,759	10,305	80	0.80
第55期	173,691,471	182,605,031	10,513	80	0.80
第56期	174,523,189	179,153,417	10,265	80	0.80
第57期	174,323,482	181,956,578	10,438	80	0.80
第58期	175,101,001	179,405,612	10,246	80	0.80
第59期	175,964,203	178,537,237	10,146	80	0.80
第60期	149,745,080	156,122,263	10,426	80	0.80
第61期	138,808,722	146,294,206	10,539	80	0.80
第62期	145,382,716	149,833,917	10,306	80	0.80
第63期	222,738,905	229,434,038	10,301	80	0.80
第64期	223,579,200	223,706,038	10,006	40	0.40
第65期	224,094,823	212,061,055	9,463	40	0.40
第66期	217,978,301	206,454,408	9,471	40	0.40
第67期	218,495,980	207,001,284	9,474	40	0.40
第68期	219,024,681	206,891,258	9,446	40	0.40
第69期	195,604,332	183,909,643	9,402	40	0.40
第70期	173,603,515	166,329,333	9,581	40	0.40
第71期	174,038,421	163,206,806	9,378	40	0.40
第72期	162,624,176	158,059,444	9,719	40	0.40
第73期	163,049,438	156,128,140	9,576	40	0.40

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1 万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第74期	163,442,075円	154,490,546円	9,452円	40円	0.40%
第75期	154,079,101	140,446,291	9,115	40	0.40
第76期	154,458,198	144,036,423	9,325	40	0.40
第77期	154,807,573	146,157,003	9,441	40	0.40
第78期	83,105,511	79,331,014	9,546	0	0.00

○償還金のお知らせ

1 万口当たり償還金 (税込み)	9,539円06銭
------------------	-----------

LM・成長国ブルーチップ社債マザーファンド

運用状況のご報告

繰上償還日 2019年4月11日

(計算期間：2018年9月6日～2019年4月11日)

－ 受益者のみなさまへ －

「LM・成長国ブルーチップ社債マザーファンド」は、「LM・成長国ブルーチップ社債ファンド（毎月分配型／為替ヘッジあり）」、「LM・成長国ブルーチップ社債ファンド（毎月分配型／為替ヘッジなし）」が投資対象とする親投資信託であり、投資信託財産の実質的な運用を行っていましたが、2019年4月11日に繰上償還させていただきました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの償還の内容をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限
運 用 方 針	1. 主として新興国の企業が発行する米ドル建ての社債を中心に投資を行います。 2. 投資対象とする債券の格付けに制限は設けません。 3. 外貨建資産の為替ヘッジはしません。
主 要 運 用 対 象	新興国の企業が発行する米ドル建ての社債を主要投資対象とします。
組 入 制 限	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準	価額		債組入比率	債券先物比率	純資産額
		騰落	期中率			
	円 銭		%	%	%	百万円
3期(2015年9月7日)	14,737		1.2	95.8	—	966
4期(2016年9月5日)	14,304	△	2.9	94.7	—	661
5期(2017年9月5日)	16,049		12.2	95.1	△33.4	1,702
6期(2018年9月5日)	16,090		0.3	94.4	△29.6	1,583
(償還時)	(償還価額)					
7期(2019年4月11日)	16,961.61		5.4	—	—	239

(注1) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注2) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準	価額		債組入比率	債券先物比率
		騰落	騰落率		
(期首)	円 銭		%	%	%
2018年9月5日	16,090		—	94.4	△29.6
9月末	16,685		3.7	95.0	△28.9
10月末	16,594		3.1	93.8	△30.2
11月末	16,516		2.6	93.7	△30.4
12月末	16,258		1.0	95.3	△22.4
2019年1月末	16,232		0.9	48.6	—
2月末	16,637		3.4	45.2	—
3月末	16,830		4.6	48.2	—
(償還時)	(償還価額)				
2019年4月11日	16,961.61		5.4	—	—

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

○運用経過

設定来の基準価額等の推移

(2012年10月5日～2019年4月11日)



○基準価額の変動要因

LM・成長国ブルーチップ社債マザーファンド（以下、当ファンド）の償還価額は16,961円61銭となりました。設定来のパフォーマンス（騰落率）はプラスとなりました。公社債利金を手堅く確保しました。為替損益についても、米ドル高・円安を受けてプラスとなりました。一方、公社債損益については、新興国社債市場の利回りの上昇（価格は下落）を受けて、マイナスとなりました。

当ファンドが主要投資対象とする新興国社債の動きを示すJPモルガンCEMBIブロード指数の利回りは上昇しました。信託期間の前半は、米連邦準備制度理事会（FRB）が量的緩和策を想定より早い時期に見直すとの観測が浮上したことを受け、米国債券利回りが大きく上昇し、新興国債券市場においても利回りが上昇しました。中国、ブラジル、メキシコといった主要新興国の成長率減速への懸念が浮上したことも、利回りの上昇要因となりました。その後、利回りは低下（価格は上昇）しましたが、ギリシャの債務問題が浮上したことを受け、利回りは再び上昇しました。信託期間の半ばは、欧州中央銀行（ECB）が追加緩和を決定したことや、FRBによる今後の利上げペースが緩やかになるとの見方が広がったことなどを受け、利回りは低下しました。信託期間の後半は、米株式相場の急落をきっかけとした世界的な株安を背景に、利回りは上昇する展開となりました。トランプ米政権の保護主義的な通商政策を受け、投資家のリスク回避姿勢が強まったことも、利回りの上昇要因となりました。信託期間末にかけては、FRBが2019年内の利上げを見送る方針を示し、想定より利上げに慎重との見方が強まったことから、利回りは低下しました。

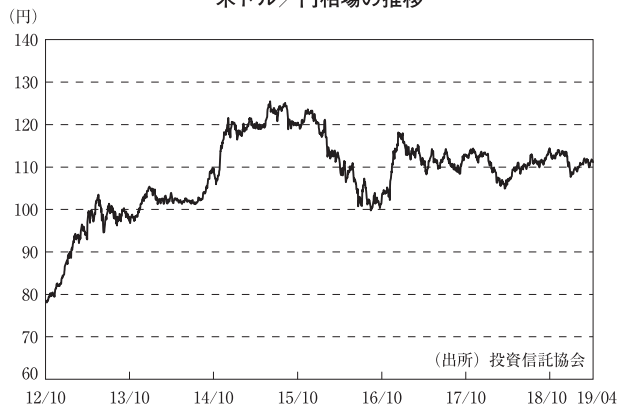
設定来の米ドル・円相場は、米ドル高・円安となりました。信託期間の前半は、FRBによる量的緩和策の縮小が意識されたことから、米ドルは対円で上昇しました。その後も、日銀が予想外の追加金融緩和を決定したことを受け、米ドルは対円で上昇基調となりましたが、ギリシャの債務問題が意識されると、リスク回避に伴う円買いが強まり、米ドルの上値が抑えられる展開となりました。信託期間の半ばは、中国景気への懸念から株価が世界的に下落したことや、原油価格が下げ基調となったことなどを受け、米ドル売り・円買いが優勢となりました。英国民投票での欧州連合（EU）離脱決定を受けてリスク回避姿勢

が強まったことも、米ドル売り・円買い要因となりました。しかしその後は、米大統領選の結果を受けて、トランプ米次期政権による政策期待および米国景気の拡大期待が広がったことから、米ドルは対円で上昇しました。信託期間の後半は、米中貿易摩擦の悪化懸念などを受け、米ドルは対円で下落する場面も見られましたが、総じて底堅く推移しました。

JPモルガンCEMBIブロード指数（利回り）の推移



米ドル／円相場の推移



当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主に新興国の企業が発行する米ドル建ての社債に投資を行うことにより、信託財産の中長期的成長を目指した運用に努めました。投資対象とする債券の格付けに制限は設けません。ただし、ポートフォリオ全体の平均格付けはBBB-/Baa3格以上を維持することを目指しました。

受益者のみなさまにおかれましては、これまで当ファンドをご愛顧いただき、誠にありがとうございました。

○1万口当たりの費用明細

(2018年9月6日～2019年4月11日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (先物・オプション)	円 0 (0)	% 0.002 (0.002)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用)	7 (6) (1)	0.045 (0.039) (0.006)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	7	0.047	
期中の平均基準価額は、16,536円です。			

(注1) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年9月6日～2019年4月11日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ		千米ドル	千米ドル
		国債証券	200	202
		社債券（投資法人債券を含む）	886	14,550

(注1) 金額は受渡し代金。（経過利息分は含まれておりません。）

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) 社債券（投資法人債券を含む）には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

先物取引の種類別取引状況

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国 債券先物取引	百万円 -	百万円 -	百万円 472	百万円 939

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) 外国の取引金額は、各月末(決算日の属する月については決算日)の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2018年9月6日～2019年4月11日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2019年4月11日現在)

2019年4月11日現在、有価証券等の組入れはございません。

○投資信託財産の構成

(2019年4月11日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 239,915	% 100.0
投資信託財産総額	239,915	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

○特定資産の価格等の調査

(2018年9月6日～2019年4月11日)

該当事項はございません。

○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2019年4月11日現在)

項 目	償 還 時
	円
(A) 資産	239,915,927
コール・ローン等	239,915,927
(B) 負債	707
未払利息	707
(C) 純資産総額(A－B)	239,915,220
元本	141,445,998
償還差益金	98,469,222
(D) 受益権総口数	141,445,998口
1万口当たり償還価額(C/D)	16,961円61銭

<注記事項>

元本の状況

期首元本額

984,006,253円

期中追加設定元本額

43,198,038円

期中一部解約元本額

885,758,293円

期末における元本の内訳

LM・成長国ブルーチップ社債ファンド(毎月分配型/為替ヘッジあり)

94,692,689円

LM・成長国ブルーチップ社債ファンド(毎月分配型/為替ヘッジなし)

46,753,309円

○損益の状況 (2018年9月6日～2019年4月11日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	31,771,822
受取利息	30,037,437
その他収益金	1,745,326
支払利息	△ 10,941
(B) 有価証券売買損益	△ 818,648
売買益	40,080,809
売買損	△ 40,899,457
(C) 先物取引等取引損益	△ 6,843,019
取引益	2,863,705
取引損	△ 9,706,724
(D) 保管費用等	△ 467,885
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	23,642,270
(F) 前期繰越損益金	599,278,217
(G) 追加信託差損益金	26,837,074
(H) 解約差損益金	△551,288,339
償還差益金(E+F+G+H)	98,469,222

(注1) 損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注2) 損益の状況の中で(H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。